

平成30年11月30日

各位

株式会社 徳
ノリックス有限会社・有限会社和公
代表取締役 鷺岡和徳

前略、今月も業務に専心いただきありがとうございます。

めっきりと寒くなり、今年の夏の暑さが嘘のようです。どうか健康管理に気を付けてお身体を自愛ください。

さて、禅の言葉の中で最も大切なものの一つに「切」というものがあります。

「切」とは辞書を見ると「しきりに、ひたすら、ねんごろに」という意味があります。また、「切に」となると「心を込めて」という意味になります。つまり何事においてもひたすらに心を込めてということです。私たちの仕事もお客様の口に入る「食事」を提供する仕事をする中で「切」の気持ちを持って調理、サービスを行わなければなりません。物事を行うのにどんな時でもどこにしようとも心を込めて切実に仕事をするというのはとても難しいことです。しかしながら数ある中から私どものお店、料理、会社を選んでいただいたお客様のお気持ちに応えるために私たちは自分たちの仕事に「切」を持って全うし、お客様に「このお店を選んで本当に良かった」と感じてもらわなければなりません。そして仕事の中でお客さまの生のお喜びの声を私も含めて皆で分かち合ひましょう。

「人は人に喜んでもらうことが人生の1番の喜びである」と言われます。自分たちの普段の小さな仕事がお客様の人生に大きな影響を与えたり、人の疲れ果てた心を救ったりすることもよくあります。(お客様の声の詳細は毎月の社内新聞に掲載をしています)

いつも申し上げていることですが私たちの仕事は「お客様喜ばせ業」です。食事の提供やサービスはあくまでその「喜ばせ業」の手段でしかありません。

私を含め「切」の気持ちを持って社内全員の力を合わせて今以上にお客様を喜ばせまくりましょう。

*風邪が流行っていますので手洗いの励行をよろしく願いいたします。

「私たちはお客様のために常に新しいことに挑戦し、食生活に新たな価値を創造しつづけます。」

すべては自分のために。

すべてはお客様のために。

すべては会社のために。

すべては社会のために。

来月も一緒に頑張りましょう。

草々